

＋ 老伽 絵理さん

スイスの旧市街の町並み、のどかな田園地帯の風景は写真で見ると素晴らしいものでした。歴史や文化にも触れ、初めてのホームステイ先では心のこもったおもてなしに感動しました。何といても本場のチーズフォンデュを食べた事は最高の思い出です。和やかに楽しく過ごせた六日間、貴重な体験をありがとうございました。

＋ 福田 順子さん

「友好都市イヴェルドン・レ・バン市とはどんな所？ホストファミリーと会うのは楽しみだけどちよつと不安」、等々それぞれに思いを馳せながら皆んな夢と希望が一杯でイヴェルドン市ベスタロッツ像のある広場に着きました。そしてベスタロッツの偉業を知ると共に、どこを撮っても絵になる美しい町並に、毎日感動の連続でした。

＋ 山口 朱美さん

歴史ある古く重みのある街並みや文化、国際機関が集まる近代都市、紅葉がすばらしく鮮やかに広がる山は、ベスタロッツの思想を大切にしている温かく包容力のある人々、そんな国にふれることができました。歴史や語学等もつと勉強して行くべきだったと、得られることや楽しさが違ったのではないかと思います。

＋ 相馬 正子さん

町並みは、彫刻を施した石造りの建物が保存的整備され、煙草の吸殻、道路、公園、川などにゴミがなく又、横断歩道では歩行者優先のマナーの良さ、自然が多く、空気のきれいなのは排気ガスの規制がしっかり守られているように思う。新しい物が機能的に都市形成されている。学ぶべき点が多くあるように思う。

＋ 坂田 國雄さん

ジュネーブ・イヴェルドン・ベルン・チューリッヒとどの街に行っても感じられたのが、日本と比べて時間がゆっくり流れていると感じられたのは私だけでしょうか。

国が異なれば色々な面で違いがあるのは当然ですが、心に残った内の二点紹介したいと思います。

一点目は、食事の時間、レストラン等で見かけた限りでは、おしゃべりをしながら二時間以上の時間をかけて食事と会話を楽しんでいました。

二点目は、色の使い方がとても上手で鉄道の駅でも日本のように全体が灰色で煤けたような感じはなく、古い駅舎が赤と白を基調にまとまりのある使い方に感心させられました。

いずれにしても日々の生活を楽しむエンジンになっていると感じであり、今後見習ったり自分の生活の中に取り込んでみたいと思いました。

最後にホストファミリーを

始め関係の皆様、大変ありがとうございました。

「鏡野町町民憲章」へのご応募ありがとうございました。

応募件数は7件でした。

今後鏡野町シンボル等選定委員会で協議を行う予定です。

